



令和6年度 山ノ内小学校 学校だより

6月28日

No.6

文責 三谷

ケヤキっ子

【今年の努力目標】 いっぱい、夢いっぱい、緑（命）いっぱいの学校

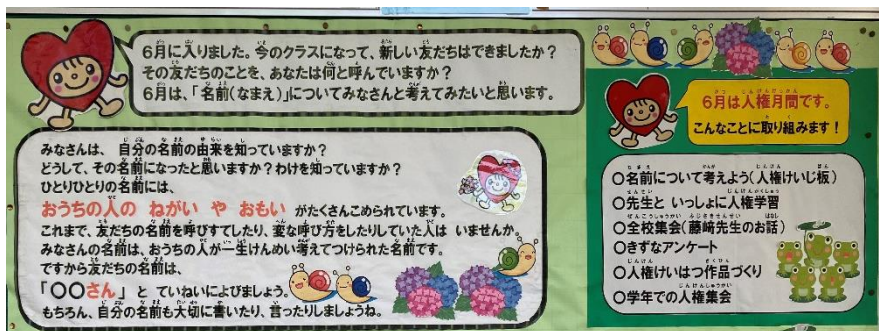
「人権月間」で学んだこと

6月は「人権月間」でした。その取組の一つとして、全校集会を行いました。

人権教育主任の藤崎先生から、「名前」についての話があり、「皆さんの『名前』はお家の方が一生懸命考え付けられたもので、その願いや思いを大切にしましょう。友達の名前も大切に、呼び方にも気を付けてほしいです。」とありました。3年担任の坂崎先生が子どもさんに命名した際の願い等、具体的な話もあり、子ども達は真剣に聞いてくれました。

「人権教育」とは、子ども達が他者を尊重し、自分自身の権利を理解するための大切な学びです。これにより、子ども達は多様性を認め合い、公正な社会の一員として成長することができます。本校でも、人権教育を通じて、思いやりと理解の心を育てることを目指しています。各学年で、発達段階に応じた学習を重ねています。

職員室前廊下の「人権コーナー」に、毎月のテーマごとに啓発掲示をしております。ご来校の際、是非ご覧ください。



「情報モラル教育」講演会・・・5,6年生対象

6月10日（月）、田中慎一郎先生（出水南中校長）をお迎えして、情報モラルについてのお話をいただきました。

現代の子ども達は、タブレット端末やインターネットなど情報機器に日常的に触れています。これに伴い正しい情報モラルを身に付けることは非常に重要です。

講話の中で、本校児童へのアンケート結果から、メディアに触れる時間が多い子どもほど寂しさを感じているとありました。また「なりたい自分になるために、自分で自分をコントロールできるようになってほしい。」という強いメッセージもあり、子どもたちがインターネットを安全に、責任持って利用するための知識と態度を学ぶ機会となりました。

